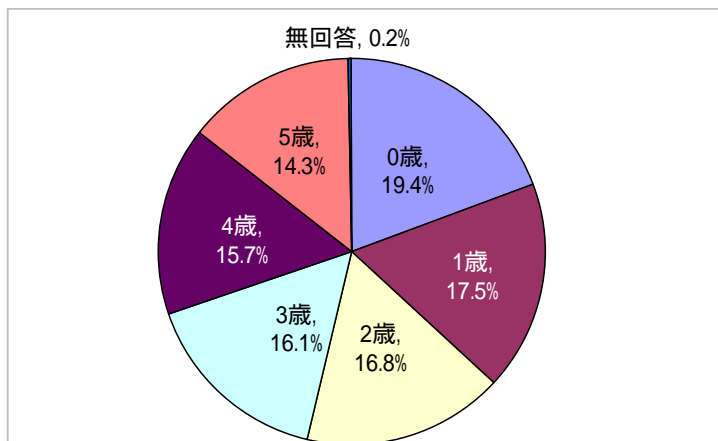


## ・就学前児童の保護者に関する調査結果

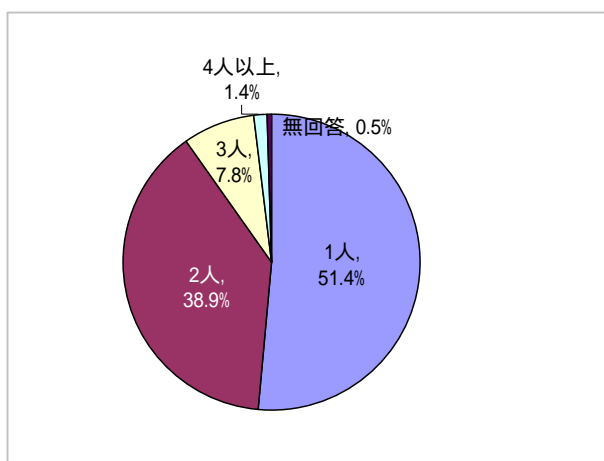
問1 お子さんの生年月をお伺いします。(年齢)



0歳	110	19.4%
1歳	99	17.5%
2歳	95	16.8%
3歳	91	16.1%
4歳	89	15.7%
5歳	81	14.3%
無回答	1	0.2%
全体	566	100.0%

問2 お子さんは何人いらっしゃいますか。

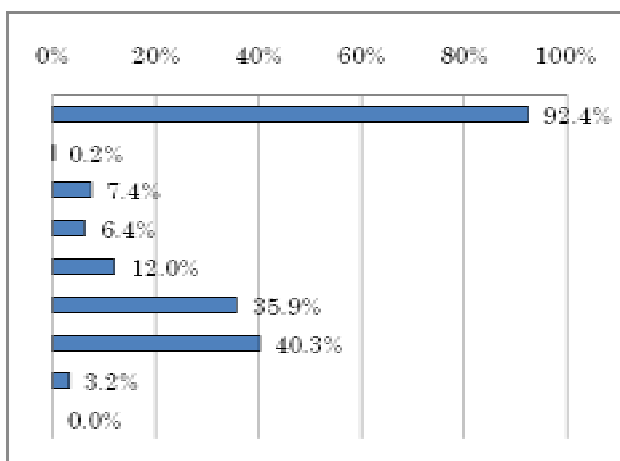
子どもの人数は、「1人」が最も高く51.4%、次いで「2人」が38.9%となった。



1人	291	51.4%
2人	220	38.9%
3人	44	7.8%
4人以上	8	1.4%
無回答	3	0.5%
全体	566	100.0%

問3 同居、近居の状況についてお伺いします。(複数回答)

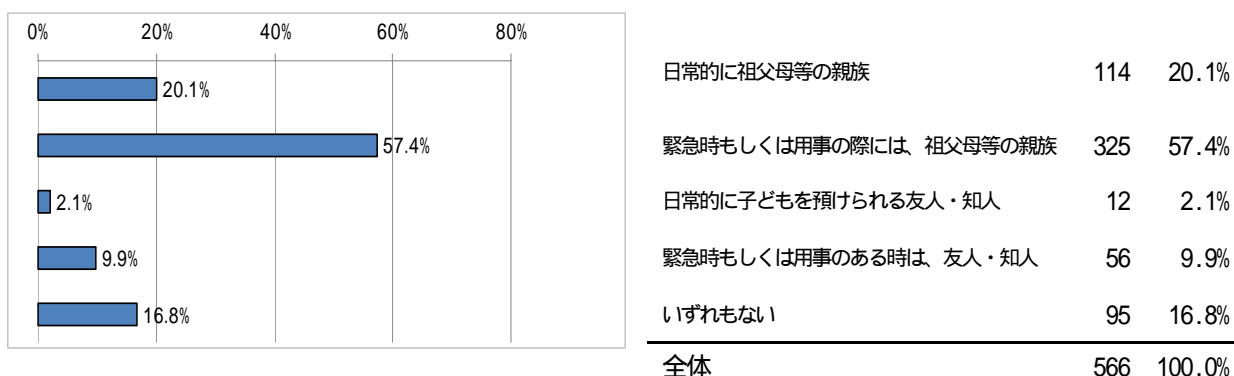
父母同居は92.4%だが、祖父同居は6.4%、祖母同居は12.0%と、三世同居は少ない。



父母同居	523	92.4%
父母同居(ひとり親家庭)	1	0.2%
母同居(ひとり親家庭)	42	7.4%
祖父同居	36	6.4%
祖母同居	68	12.0%
祖父近居	203	35.9%
祖母近居	228	40.3%
その他	18	3.2%
無回答	0	0.0%
全体	566	100.0%

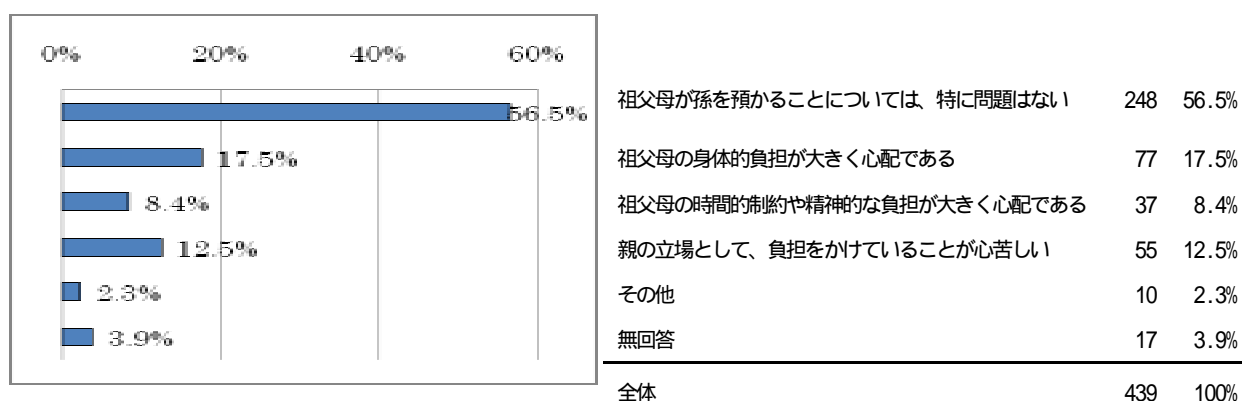
#### 問4 お子さんを預かってもらえる人はいますか。(複数回答)

預かってもらえる人は、「緊急時・用事のあるときは祖父母等の親族」が最も高く57.4%、次いで「日常的に祖父母等の親族」が20.1%となっている。また、「緊急時・用事のあるときは友人・知人」が9.9%となり、友人・知人に預けられる割合は低い。「いずれもない」は16.8%を占めた。



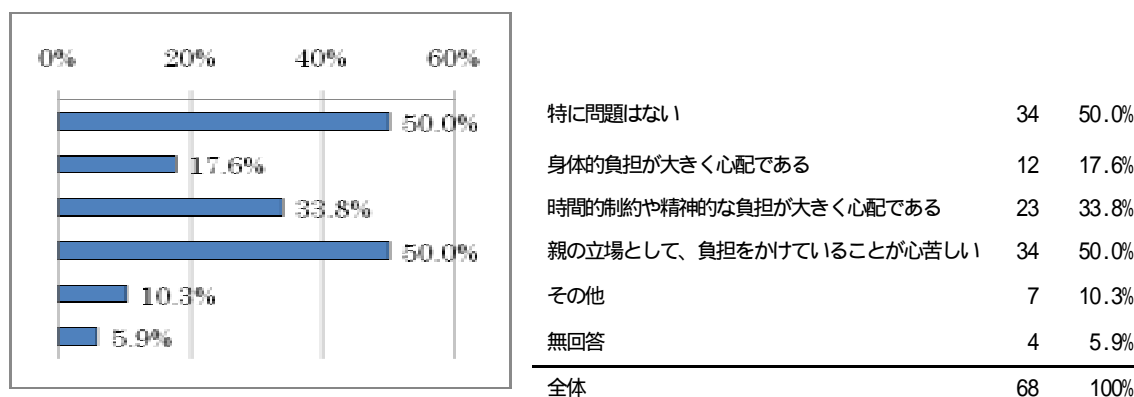
#### 問4-1 祖父母に預かってもらっている状況についてお伺いします。(複数回答)

「特に問題はない」が56.5%と5割を超えるものの、「身体的負担が大きく心配」が17.5%、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が12.5%となっている。



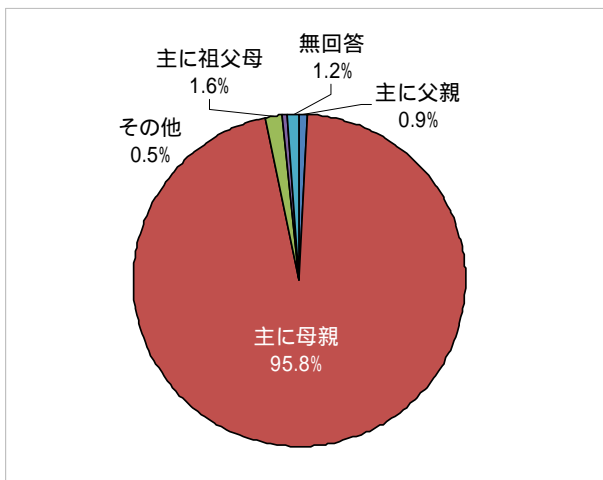
#### 問4-2 友人や知人に預かってもらっている状況についてお伺いします。(複数回答)

「特に問題はない」が50.0%と最も高いが、祖父母(56.5%)に比べると割合は低く、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」は、祖父母(12.5%)に比べて50.0%と高くなっている。



問5 お子さんの身の回りの世話をしている方はどなたですか。

子どもの身の回りの世話をしているのは、「主に母親」が最も高く95.8%となった。

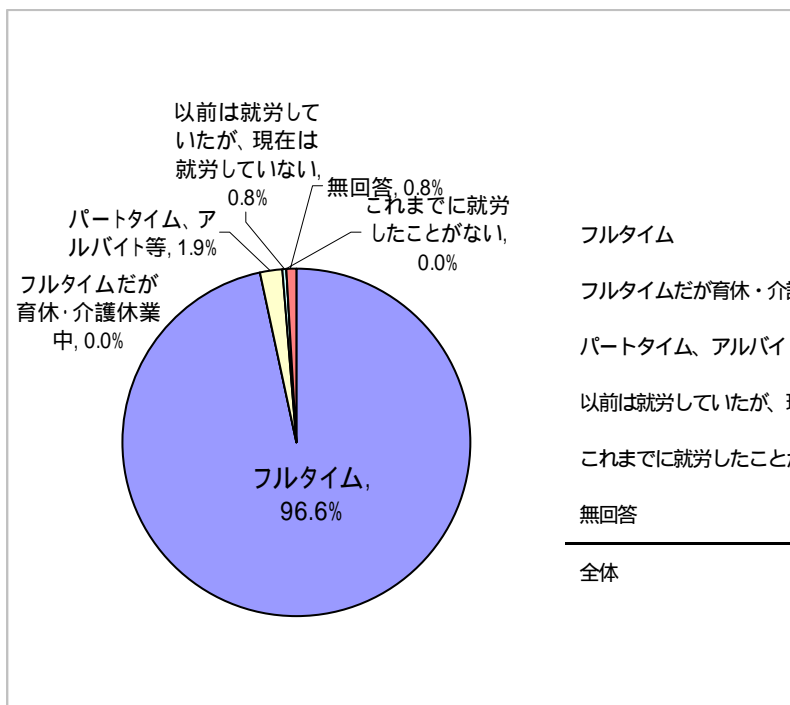


主に父親	5	0.9%
主に母親	542	95.8%
主に祖父母	9	1.6%
その他	3	0.5%
無回答	7	1.2%
全体	566	100.0%

問6 保護者の就労状況についてお伺いします。

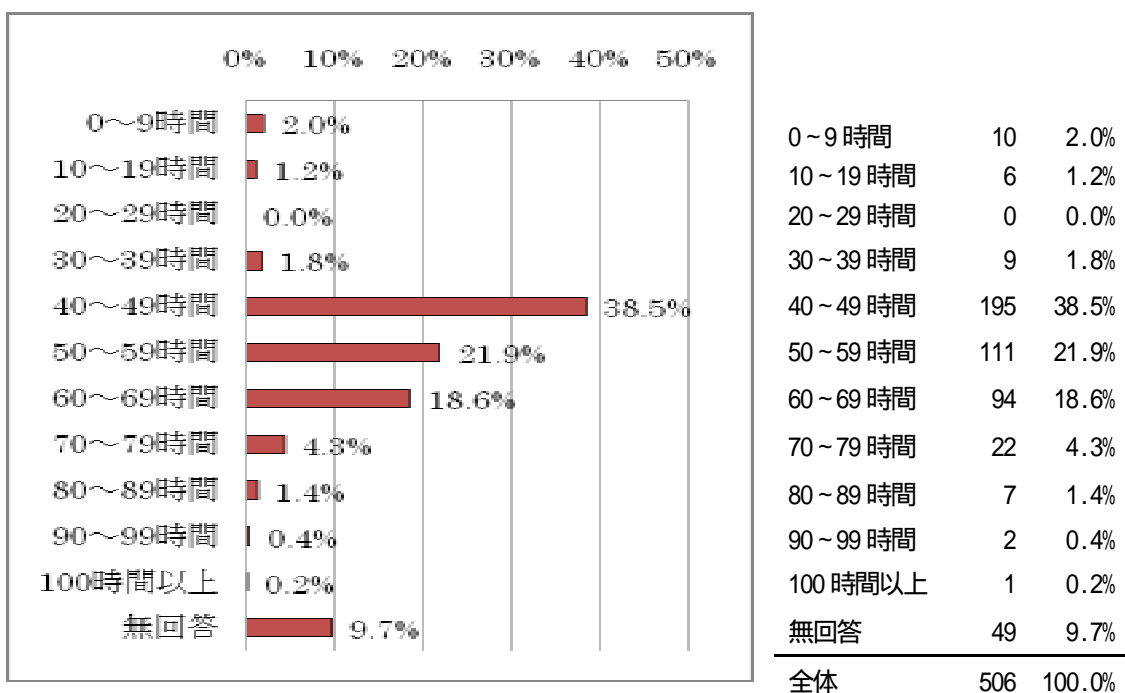
問6-1 父親の就労状況について

父親の就労状況は、「フルタイム」が96.6%で、「パートタイム、アルバイト」や「現在就労していない」はわずかである。



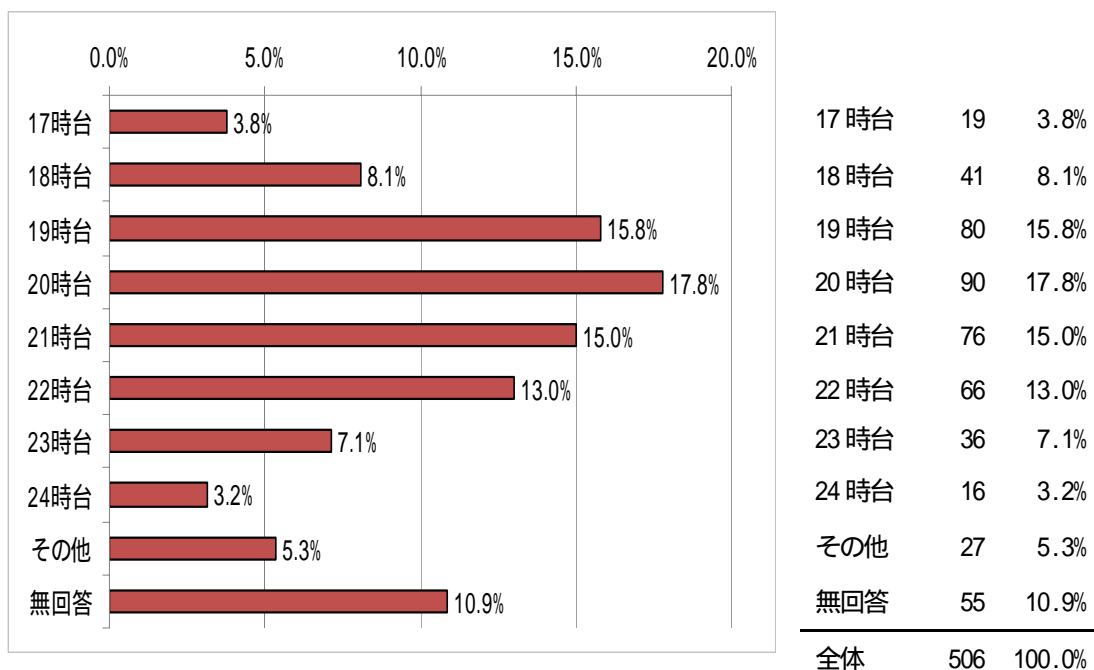
・フルタイムで就労する父親の1週あたりの平均就労時間

フルタイムで就労する父親の平均就労時間は、1週あたり「40～49時間」が最も高38.5%、次いで「50～59時間」21.9%、「60～69時間」が18.6%となった。



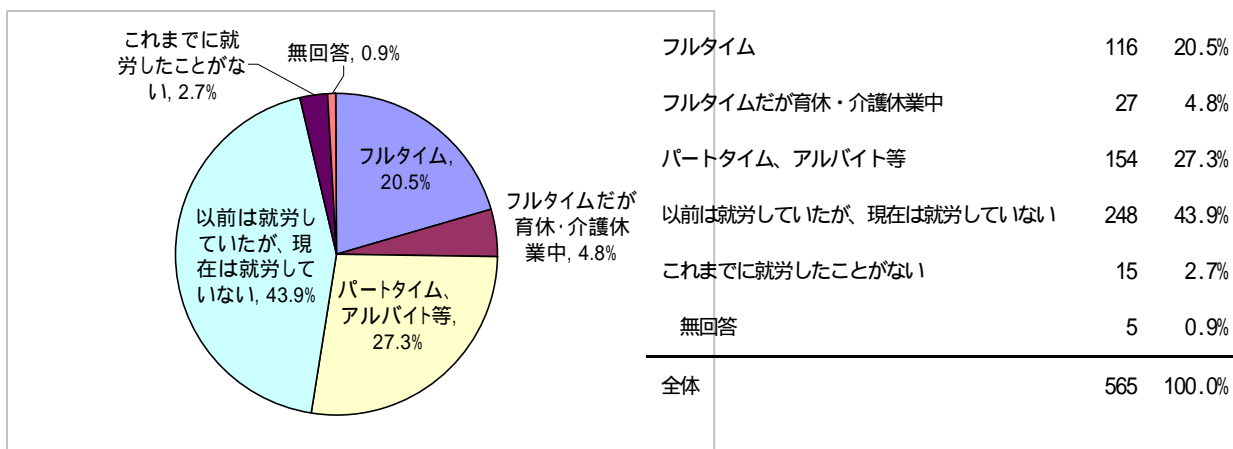
・フルタイムで就労する父親の帰宅時間

フルタイムで就労する父親の帰宅時間は、「20時台」が最も高く17.8%、次いで「19時台」が15.8%、「21時台」が15.0%などとなった。



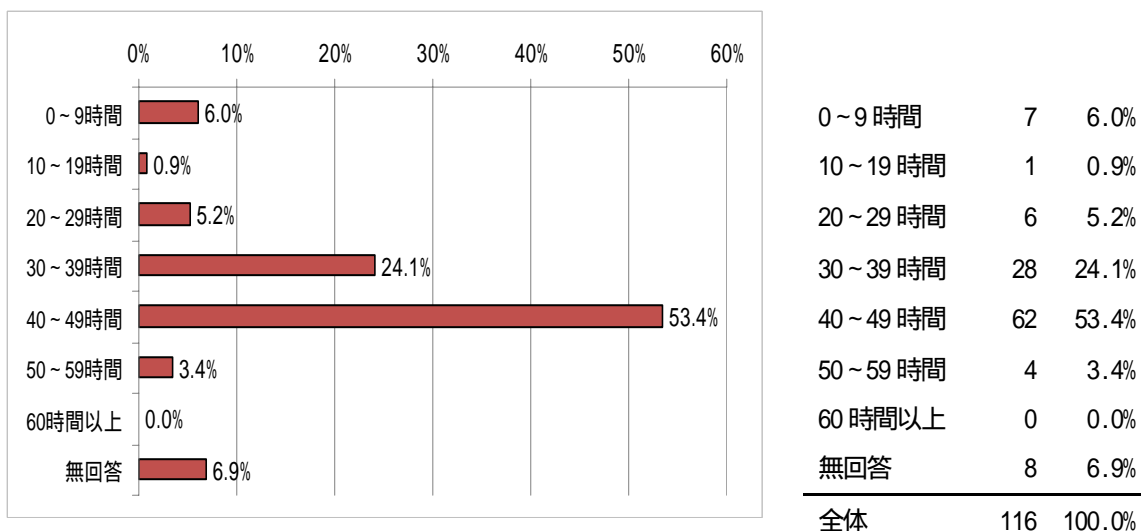
## 問6-2 母親の就労状況について

母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が最も高く 43.9%、次いで「パートタイム、アルバイト等」が 27.3%、「フルタイム」が 20.5%などとなった。



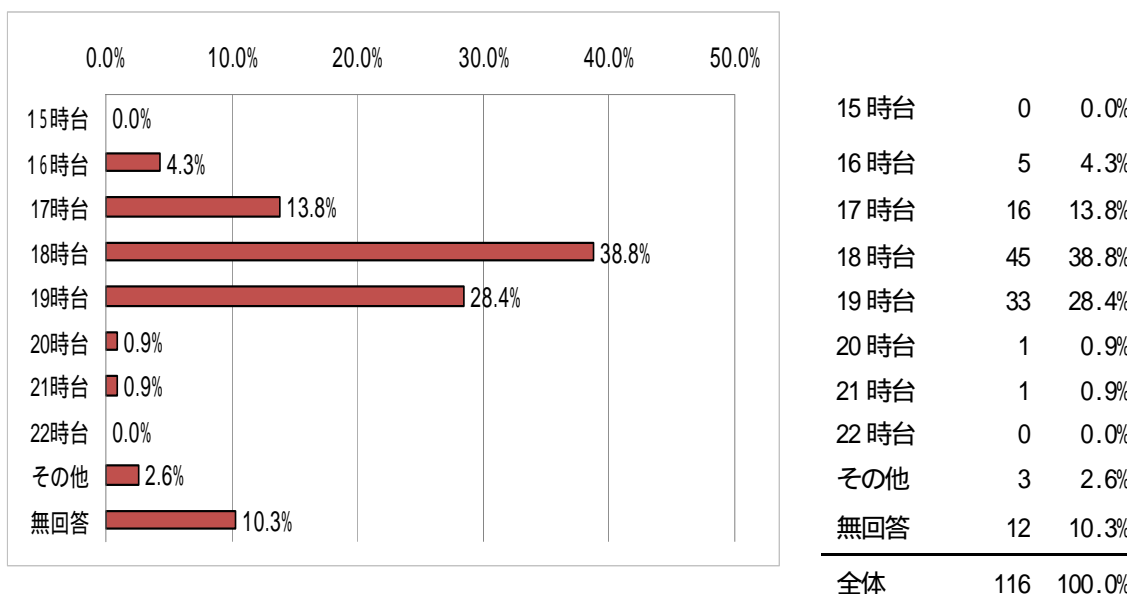
### ・フルタイムで就労する母親の1週あたりの平均就労時間

フルタイムで就労する母親の1週あたりの平均就労時間は、「40～49時間」が最も高く 53.4%、次いで「30～39時間」が 24.1%となり、30時間から49時間が全体の約8割を占めている。



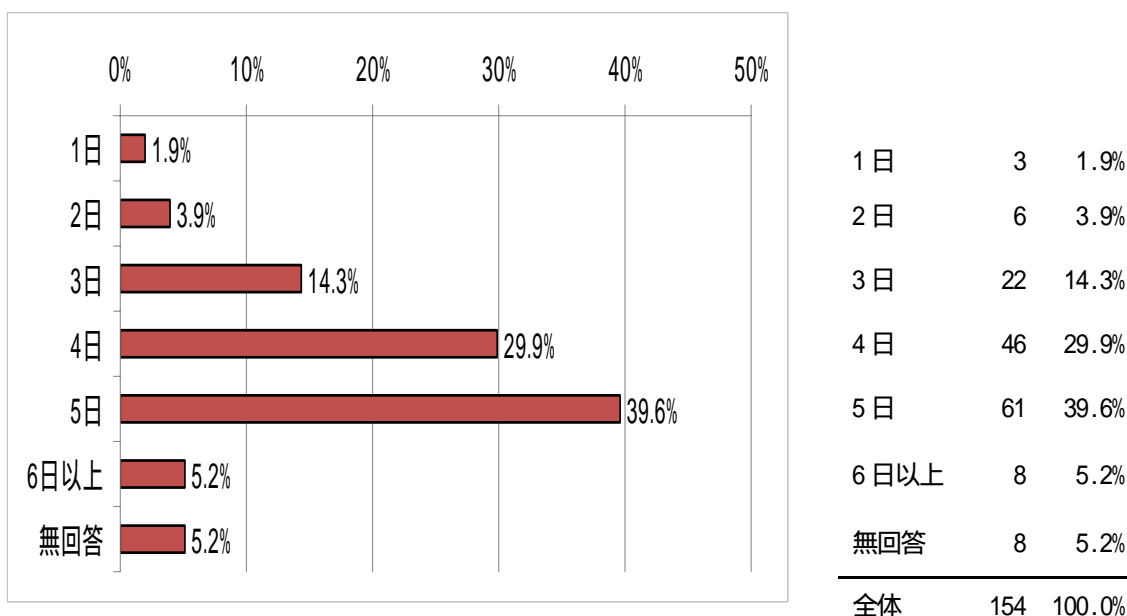
・フルタイムで就労する母親の平均帰宅時間

フルタイムで就労する母親の平均帰宅時間は、「18時台」が最も高く38.8%、次いで「19時台」が28.4%、「17時台」が13.8%となっている。



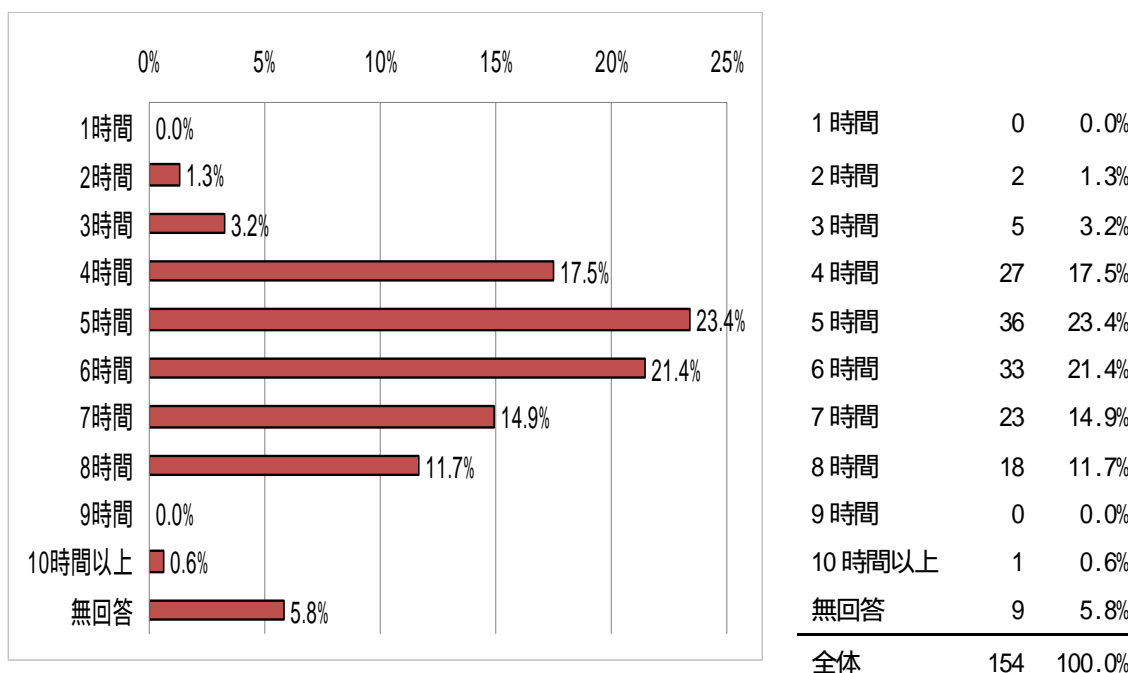
・パートタイム、アルバイト等で就労する母親の1週あたりの平均就労日数

パートタイム、アルバイト等で就労する母親の1週あたりの平均就労日数は、「5日」が最も高く39.6%、次いで「4日」が29.9%、「3日」が14.3%となっている。



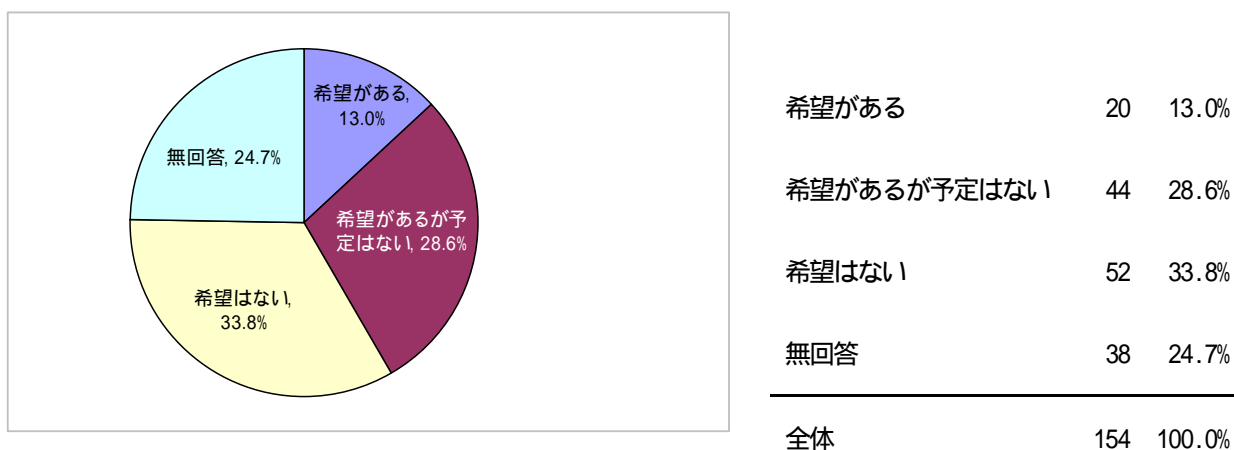
・パートタイム、アルバイト等で就労する母親の1日あたり平均就労時間

パートタイム、アルバイト等で就労する母親の1日あたり平均就労時間は、「5時間」が最も高く23.4%、次いで「6時間」が21.4%、「4時間」が17.5%などとなった。



・パートタイム、アルバイトからフルタイムへの転換希望はありますか。

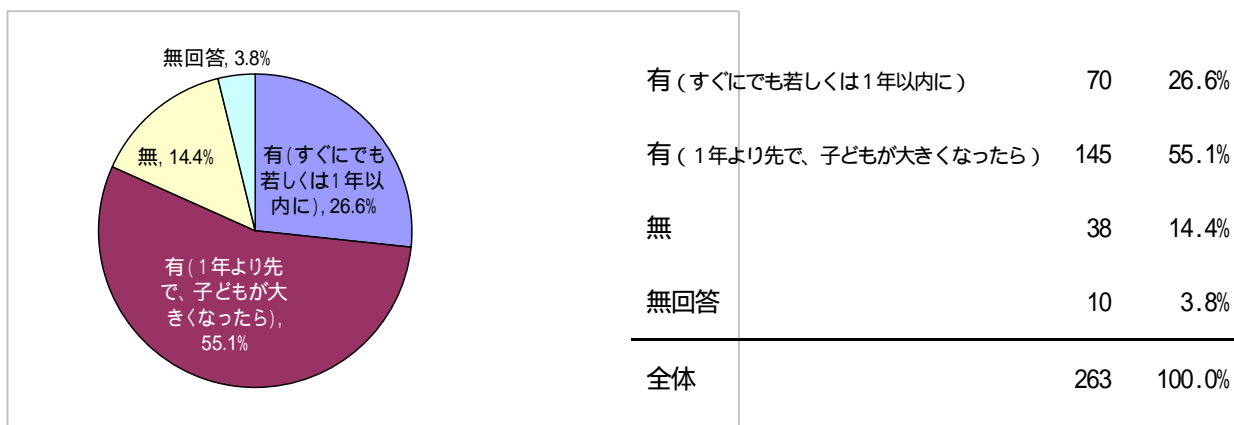
パートタイム、アルバイト等で就労する母親のうち、フルタイムへ転換希望について、「希望はない」が33.8%と最も高く、次いで「希望があるが予定はない」28.6%、「希望がある」は13.3%となり、回答は分かれている。全体の約4割は「希望がある」と回答している。





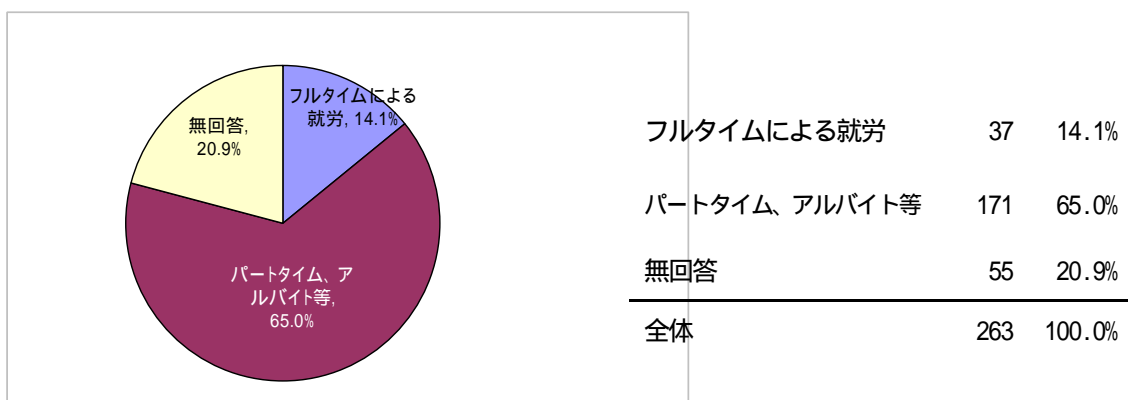
問7 現在就労していない母親の就労希望はありますか。

就労希望は「1年より先で、子どもが大きくなったら」が55.1%、「すぐ、もしくは1年以内に」は26.6%となった。就労希望があるのは8割を超え、高い割合を示している。



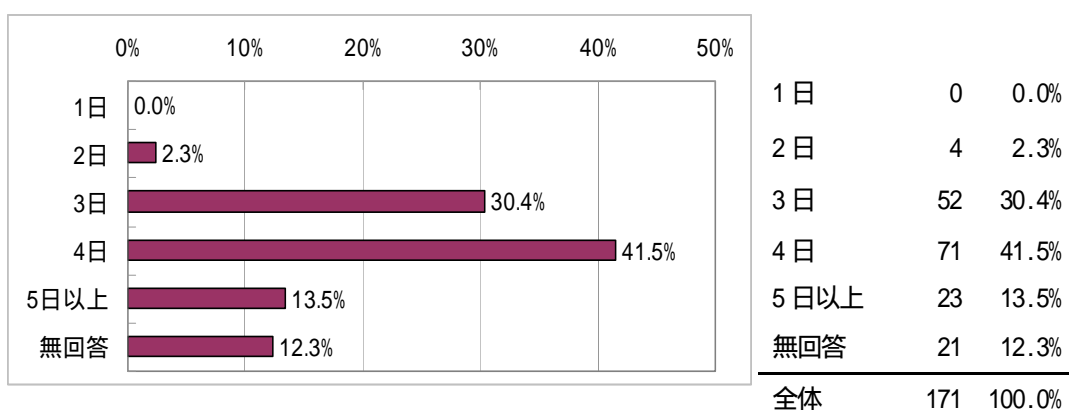
問7-1 希望する就労形態はどのようなものですか。

希望する就労形態は「パートタイム、アルバイト等」が最も高く85.9%となり、フルタイムは11.8%と少ない。



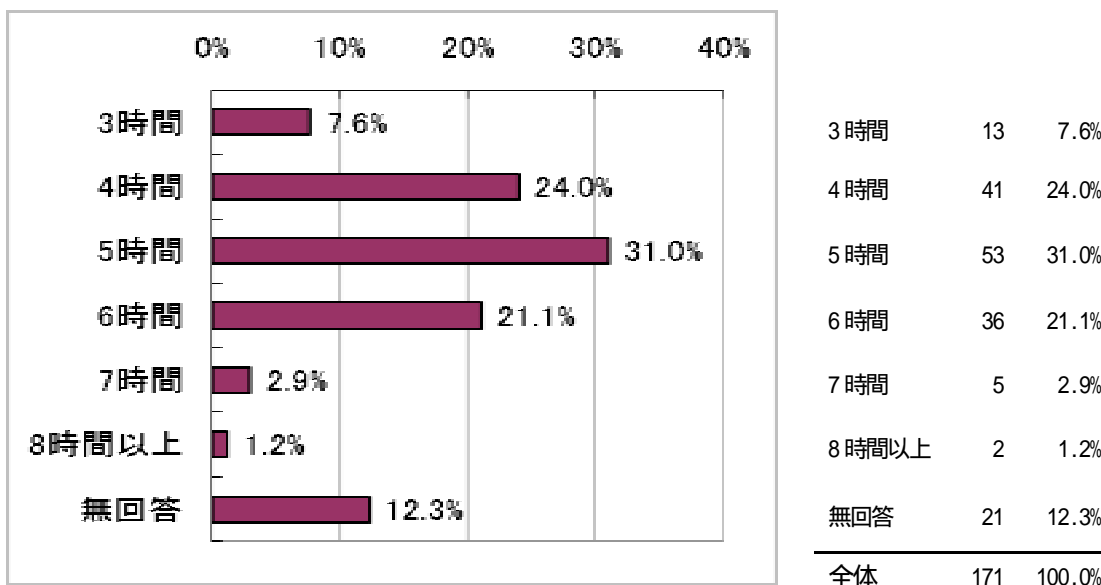
・パート、アルバイトで働く場合、希望する1週あたりの就労日数

希望する1週あたりの就労日数は「4日」が最も高く41.5%、次いで「3日」が30.4%となっている。



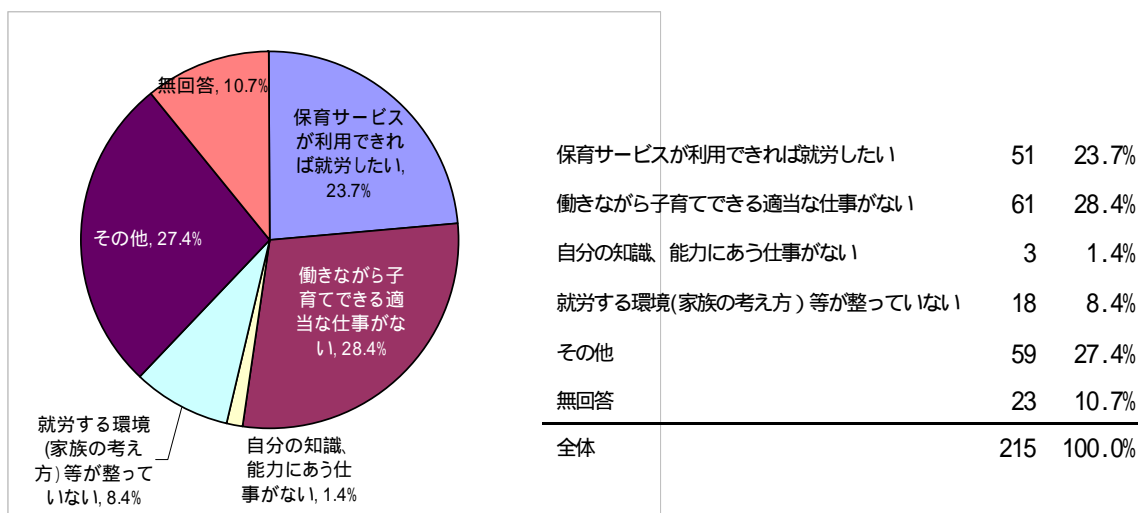
・パート、アルバイトで働く場合、希望する1日あたり就労時間

希望する1日あたり就労時間は、「5時間」が最も割合が高く31.0%、次いで「4時間」が24.0%、「6時間」が21.1%などとなった。



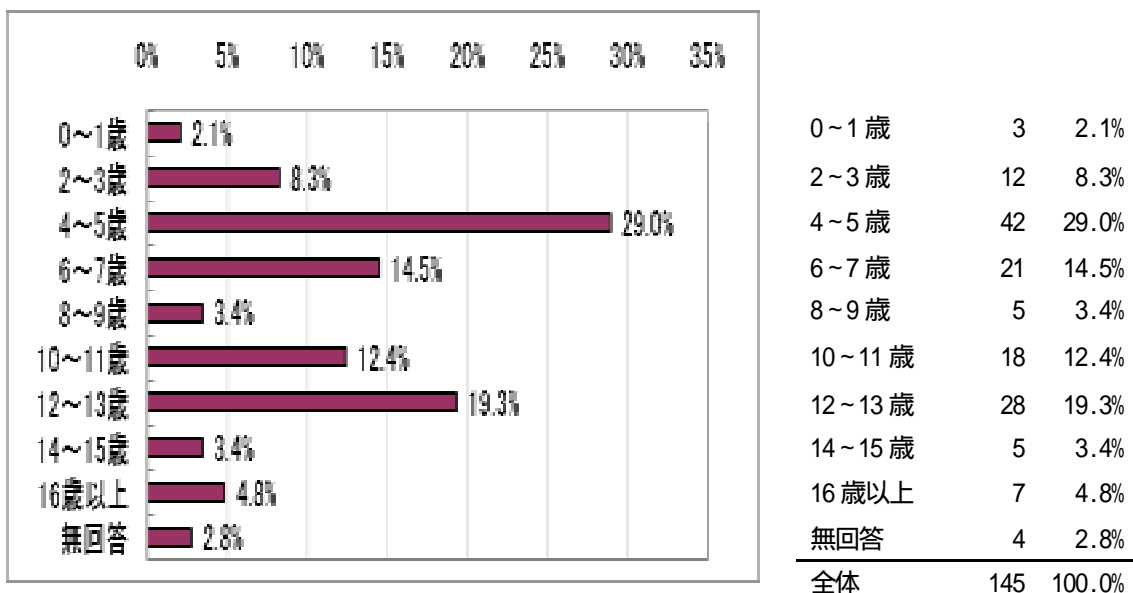
問7-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。

就労希望がありながら働いていない理由では、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が28.4%と最も高い。次いで、「その他」が27.4%と高く、「子どもが小さいうちは一緒に過ごしたい」という理由であり、子育てに望む姿勢がうかがえる。「保育サービスが利用できれば就労したい」も23.7%となっている。



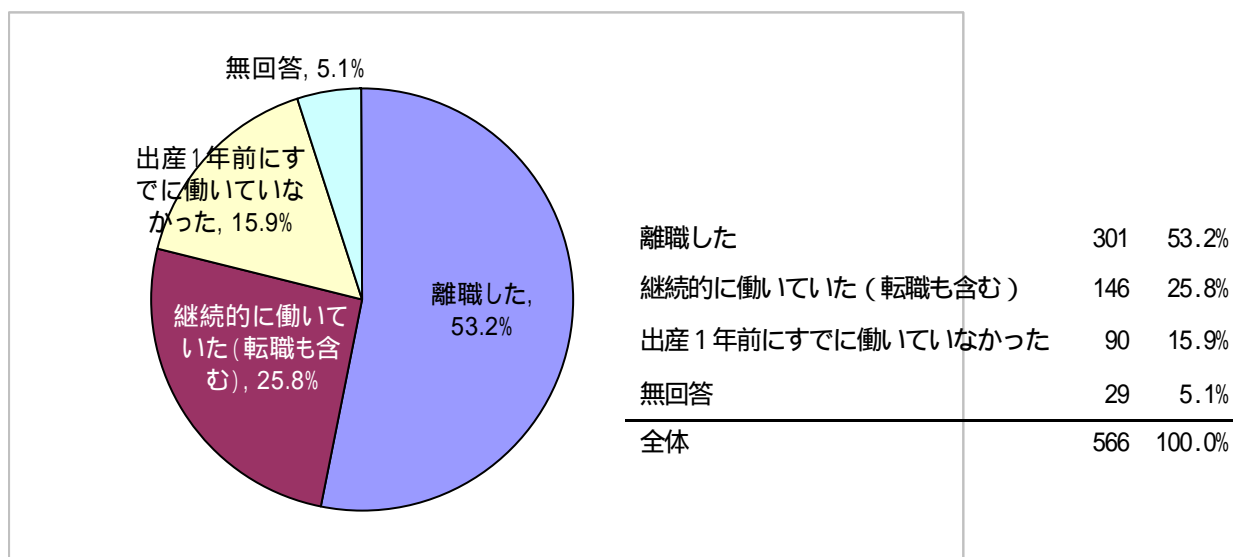
問7-3 末子が何歳になったら就労を希望しますか。

子どもが大きくなってからの就労を望む母親の、就労を希望する末子の年齢は、「4～5歳」が最も高く29.0%、次いで、「12～13歳」が19.3%、「6～7歳」が14.5%などとなった。就労の目安となるのは、末子が幼稚園や小学校、あるいは中学校に入学する時期であることが推測される。



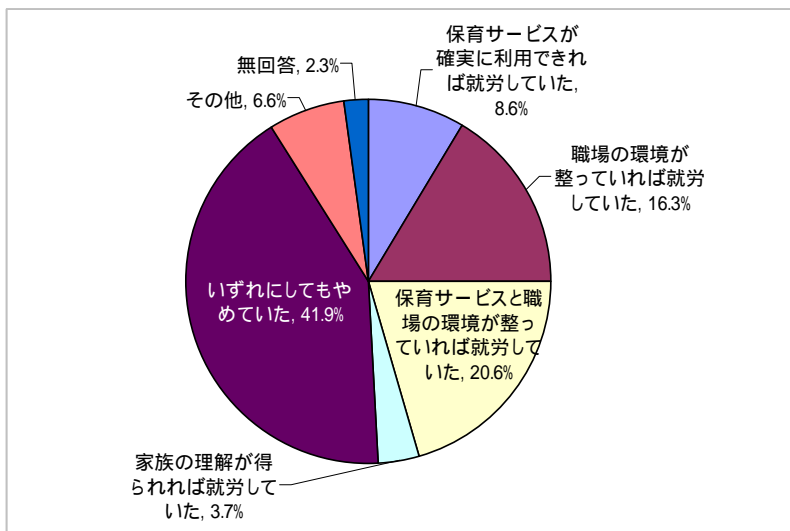
問8 出産前後（それぞれ1年以内）に離職をしましたか。

出産前後の離職は、「離職した」が最も高く53.2%、次いで「継続的に働いていた」が25.8%となり、「出産1年前に既に働いていなかった」は15.9%だった。



問8-1 保育サービスが整っていたら就労を継続しましたか。

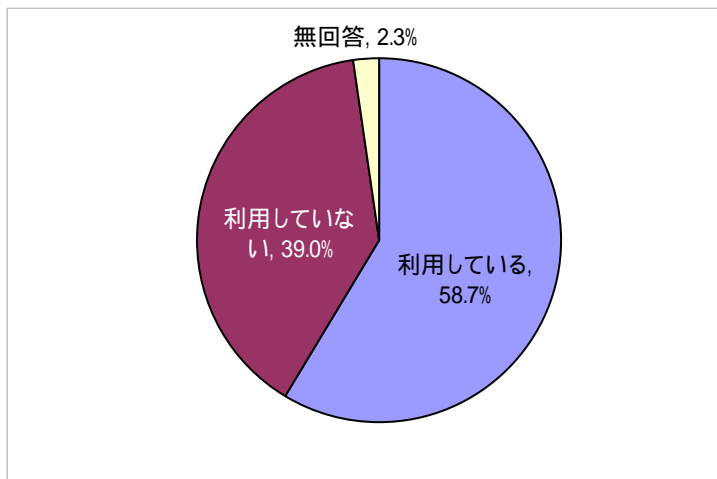
離職の要因と保育サービスの整備の関係では、「(保育サービスが整っていたとしても)いずれにしてもやめていた」が最も高く 41.9%となり、主体的に離職していることがうかがえる。次いで、「保育サービス、職場の両立支援が整っていれば就労した」が20.6%、「職場の環境が整っていれば就労した」が16.3%と続いている。「保育サービスが確実に利用できれば就労していた」は8.6%にとどまり、離職の原因を保育サービスの整備のみに求める割合は少なく、職場の両立支援の環境整備との両方が影響していることが推測される。



保育サービスが確実に利用できれば就労していた	26	8.6%
職場の環境が整っていれば就労していた	49	16.3%
保育サービスと職場の環境が整っていれば就労していた	62	20.6%
家族の理解が得られれば就労していた	11	3.7%
いずれにしてもやめていた	126	41.9%
その他	20	6.6%
無回答	7	2.3%

問9 現在の保育サービス利用の有無についてお伺いします。

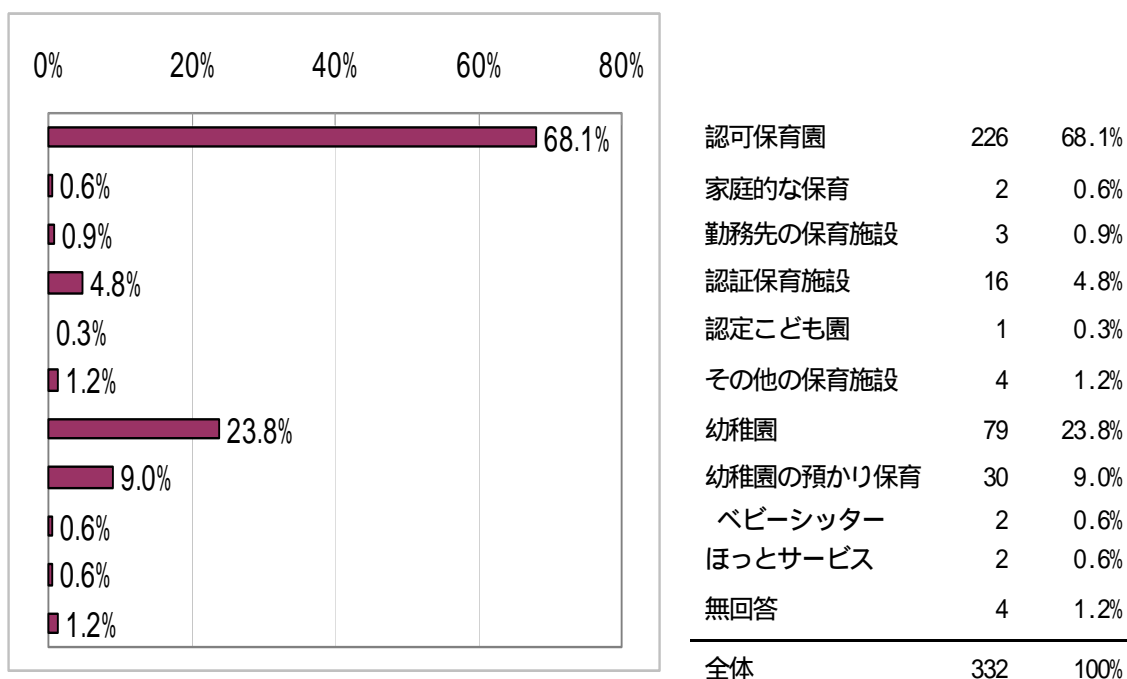
保育サービスを「利用している」は58.7%、「利用していない」は39.0%となった。



利用している	332	58.7%
利用していない	221	39.0%
無回答	13	2.3%
全体	566	100.0%

問9-1 どのような保育サービスを利用していますか。

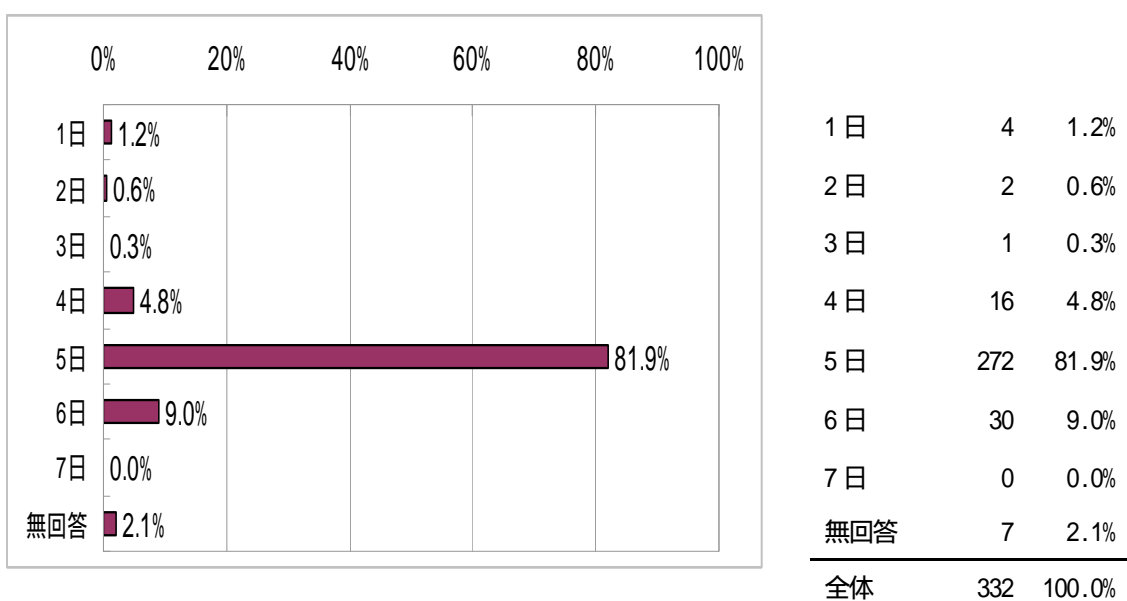
現在利用している保育サービスは、「認可保育園」が最も割合が高く68.1%、次いで「幼稚園」が23.8%、「幼稚園の預かり保育」が9.0%となっている。



問9-2 現在の保育サービスを利用状況についてお伺いします。

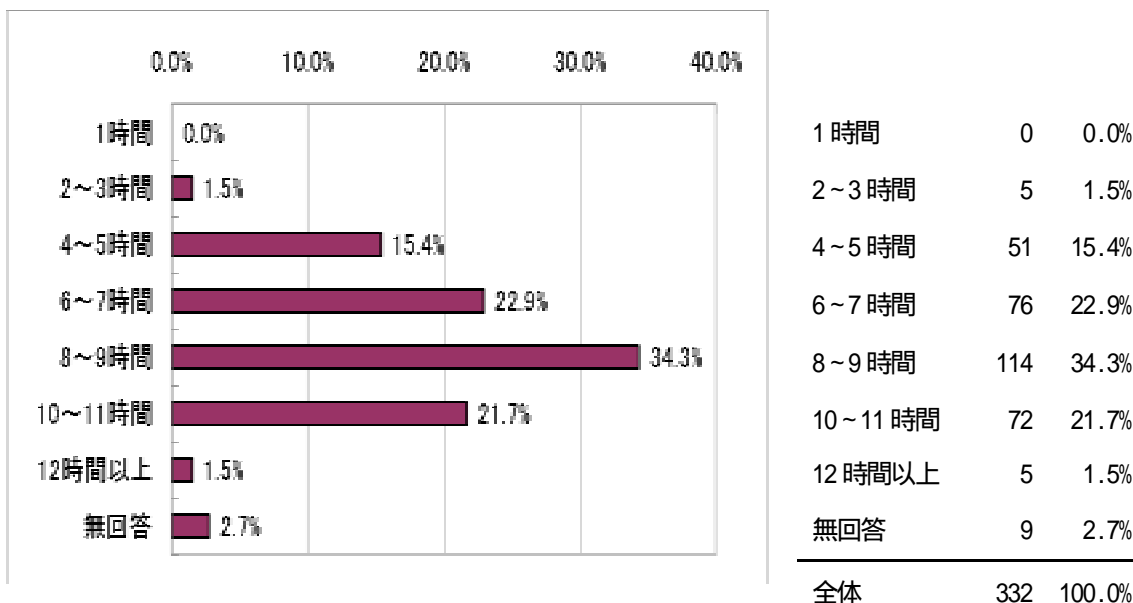
・ 1週あたりの利用日数

保育園や幼稚園などの1週あたりの利用日数は、「5日」が最も多く81.9%となった。



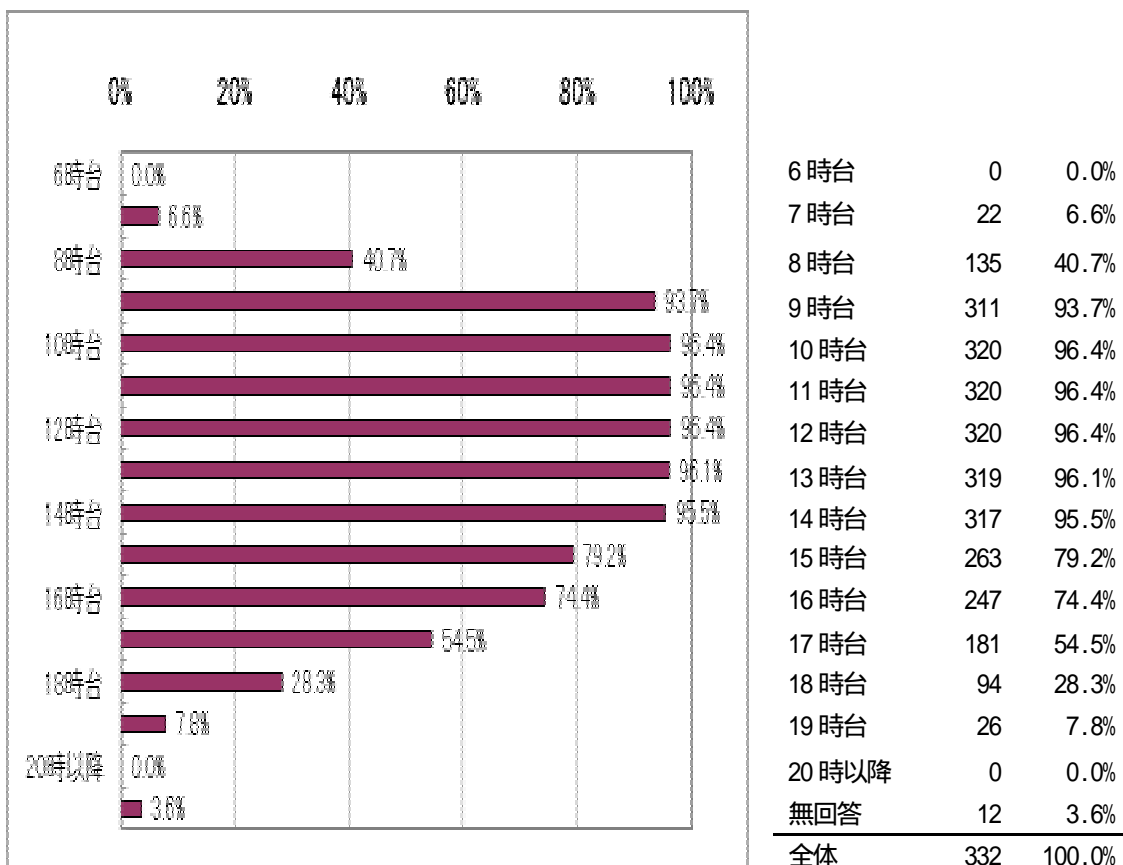
・ 1日あたりの利用時間

1日あたりの利用時間は「8～9時間」が最も高く34.3%、次いで「6～7時間」が22.9%などとなった。



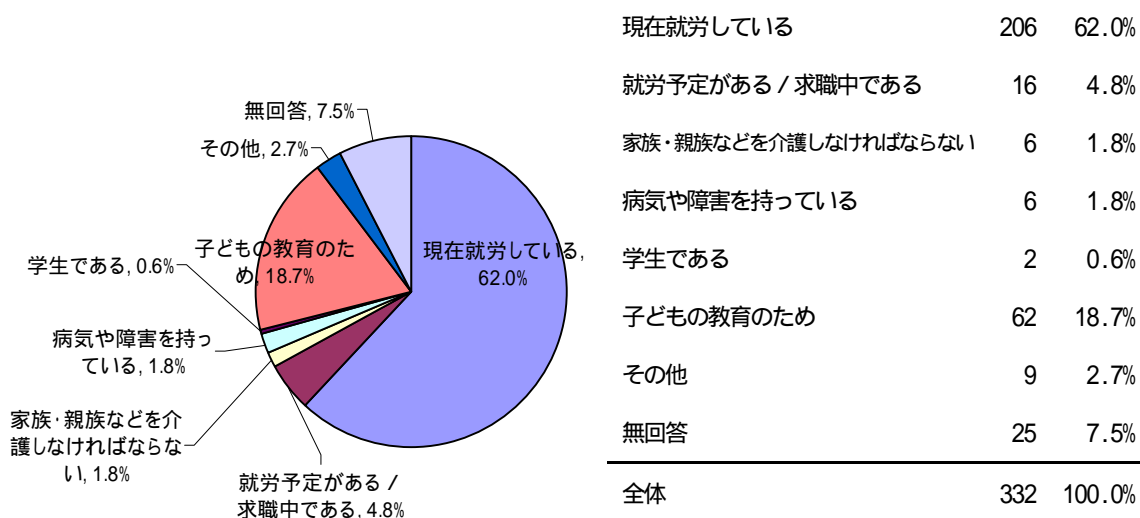
・ 1日の利用時間帯

保育園や幼稚園の利用時間帯は、9時台から16時台までが利用者割合が高い。



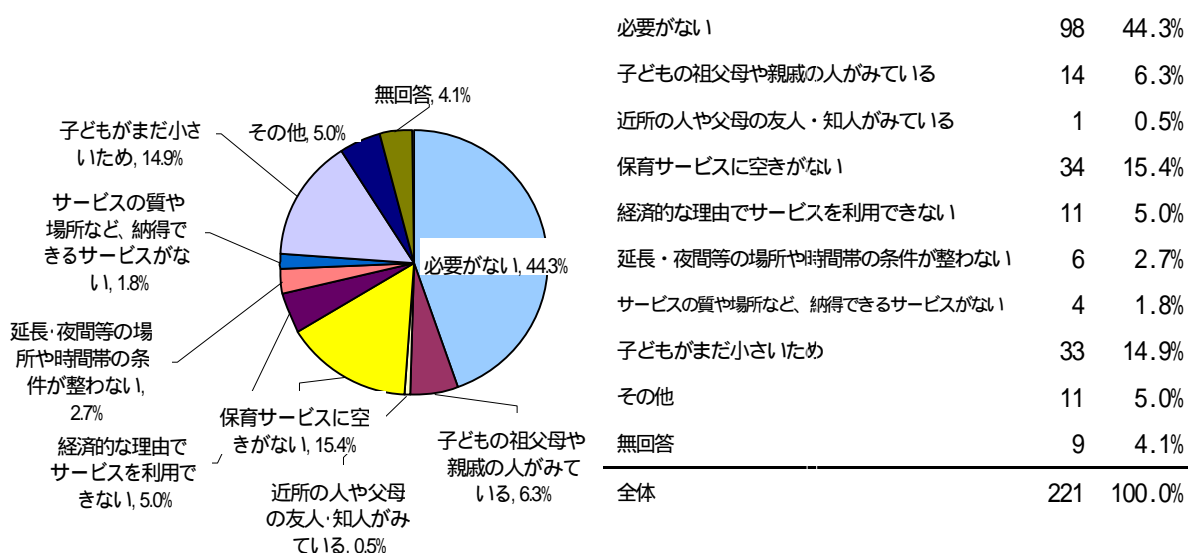
### 問9-3 保育サービスを利用している理由は何ですか。

保育サービスを利用している理由は、「就労している」が最も高く 62.0%、次いで「子どもの教育のため」が 18.7%となり、これらの理由が全体の 8 割を超えている。



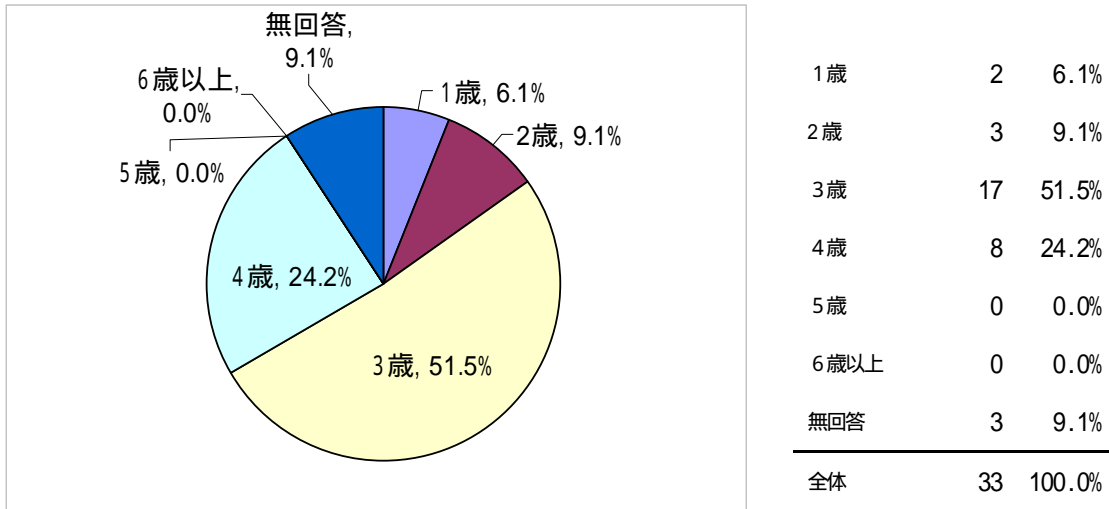
### 問9-4 保育サービスを利用していない理由は何ですか。

現在保育サービスを利用していない理由は、「必要ない」が最も高く 44.3%となった。次いで「子どもがまだ小さいため」が 14.9%、「親戚の人がみている」6.3%などとなり、経済的な理由やサービスの質、場所などを理由とする回答は少数だった。



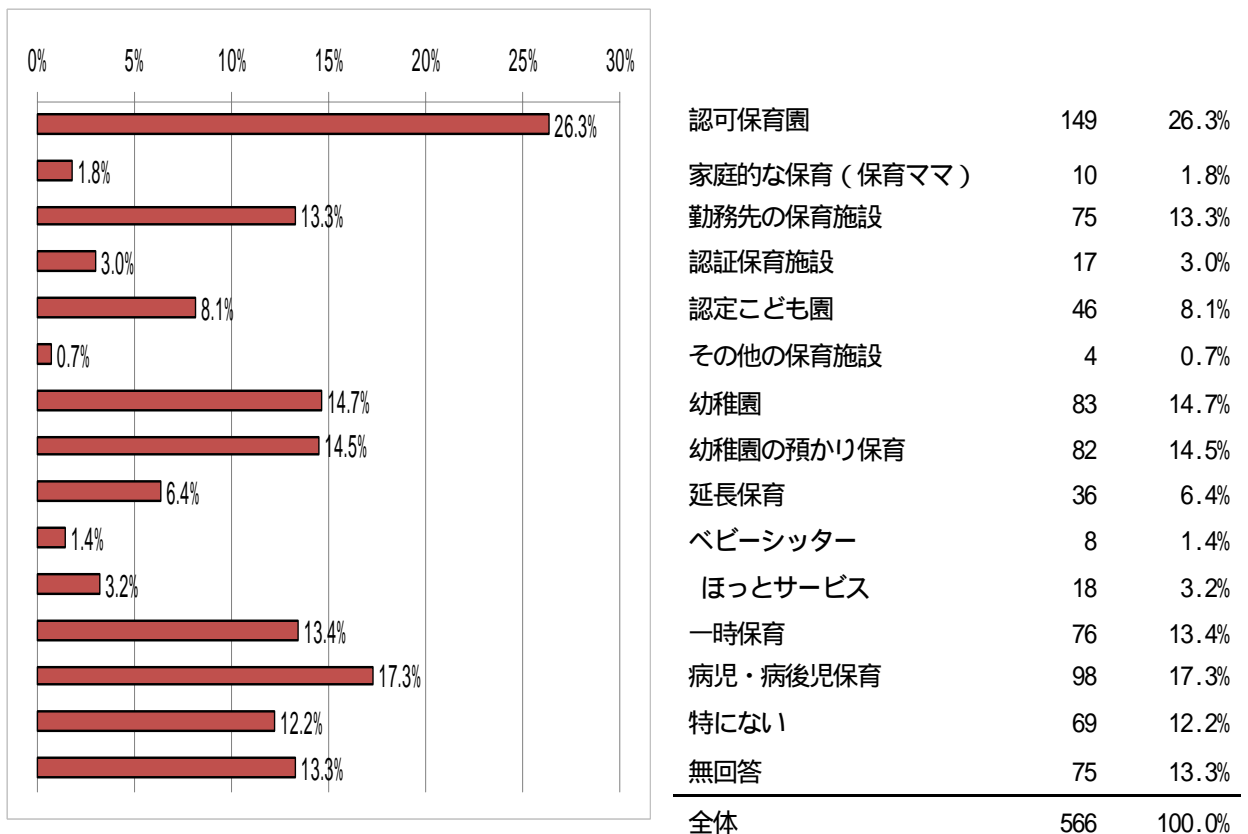
・子どもが何歳になったら保育サービスを利用したいですか。

子どもが小さいことを理由に保育サービスを利用していない回答者の、利用を始めたい子どもの年齢は、「3歳」が最も高く51.5%、次いで「4歳」が24.2% などとなった。



問10 今後利用したい、または不足している保育サービスは何ですか。(複数回答)

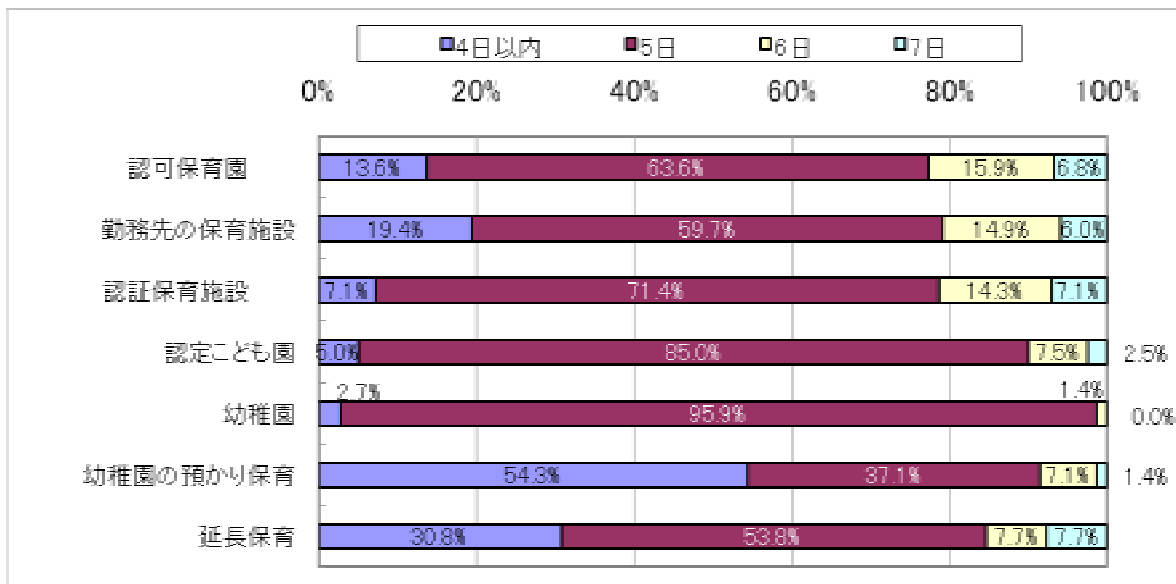
現在利用していないが今後利用したい、または不足していると感じる保育サービスは、「認可保育園」が最も高く26.3%、次いで「病児・病後児保育」が17.3%、「幼稚園」が14.7%、「幼稚園の預かり保育」が14.5%、「一時保育」が13.4%、などとなった。「特にない」も12.2%みられた。





問 10-1 1 週あたり何日利用したいですか。

1 週あたりの保育サービスの利用希望日数は「5 日」が最も高く、保育園、認証保育施設、認定こども園では6 割以上、幼稚園では9 割を超えている。延長保育は「5 日」が約半数で、幼稚園の預かり保育では、「4 日以内」が5 割を超えている。

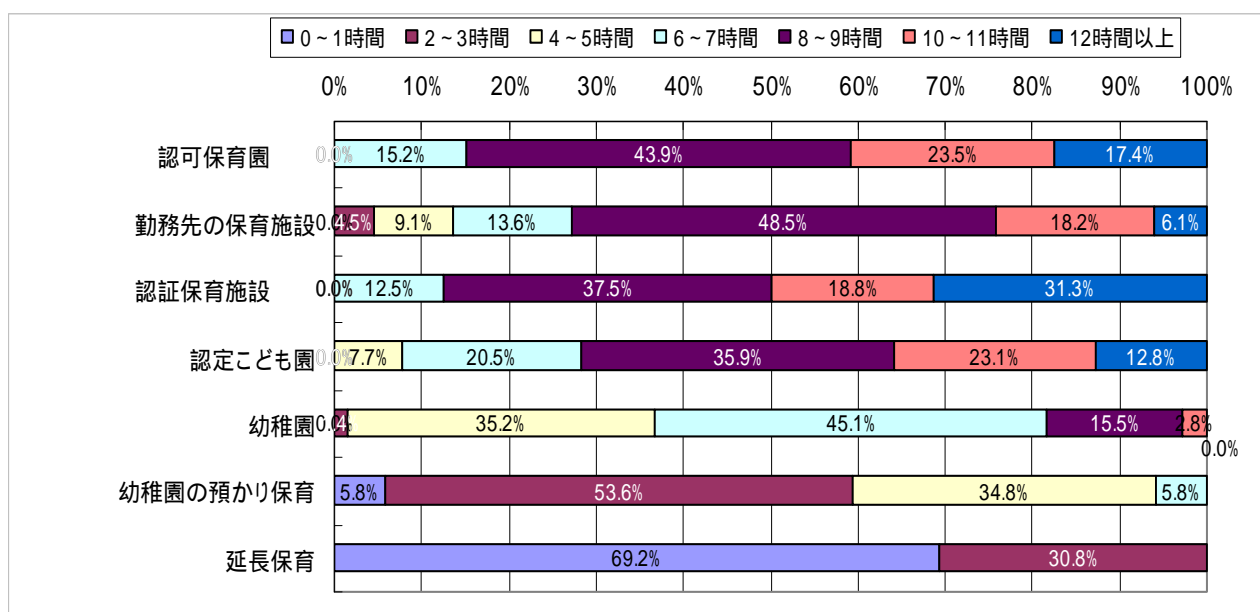


・ 1 日あたり何時間利用したいですか。

1 日あたりの保育サービス利用希望時間は、認可保育園では8 時間以上を希望する割合が 84.8 %を占めており、「12 時間以上」の利用を希望する者も 17.4%となっている。

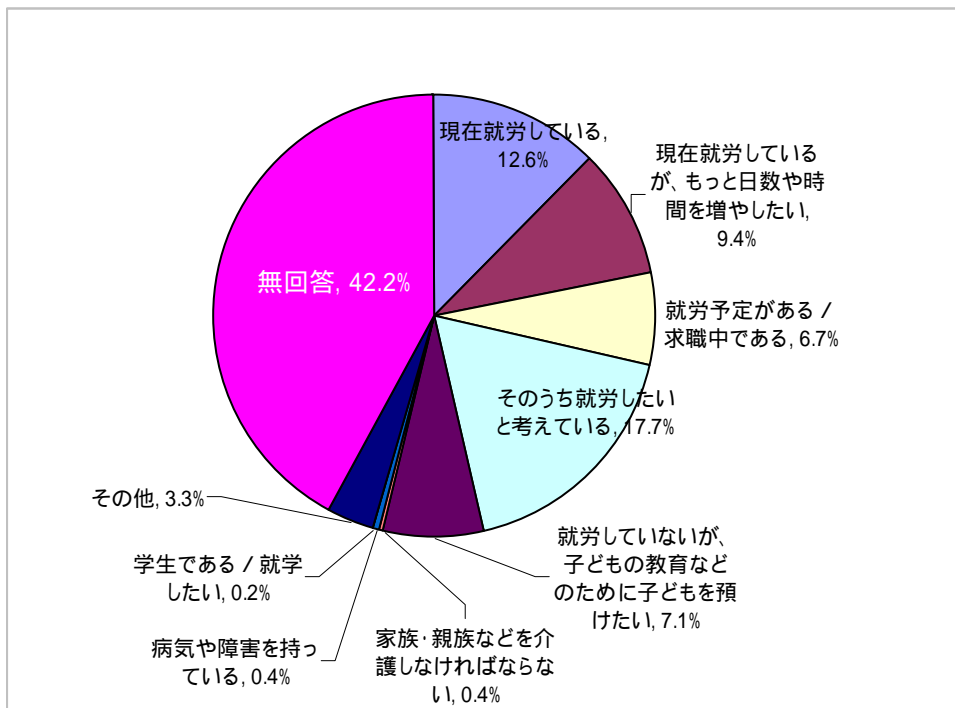
認証保育施設、認定こども園でも 12 時間以上の利用を希望する者がそれぞれ 31.3%、12.8%となっている。幼稚園では、約6 割が6 時間以上の利用を希望している。

幼稚園の預かり保育では「2 ~ 3 時間」が最も高く5 割を超え、保育園の延長保育では、7 割が1 時間以内の延長を希望しているが、2 時間以上の延長を希望も3 割となっている。



問 10-2 保育サービスを利用したい理由は何ですか。

保育サービスを利用したいと考える理由は、「そのうち就労したいと考えている」が最も高く 17.7 %、次いで「現在就労している」が 12.6%となっている。「そのうち就労したいと考えている」と「現在就労しているが、日数、時間を増やしたい」、「就労予定がある・求職中である」を合わせた、「今後就労すること」を理由とするものは 33.8%となっている。



現在就労している	62	12.6%
現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい	46	9.4%
就労予定がある / 求職中である	33	6.7%
そのうち就労したいと考えている	87	17.7%
就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい	35	7.1%
家族・親族などを介護しなければならない	2	0.4%
病気や障害を持っている	2	0.4%
学生である / 就学したい	1	0.2%
その他	16	3.3%
無回答	207	42.2%
全体	491	100.0%